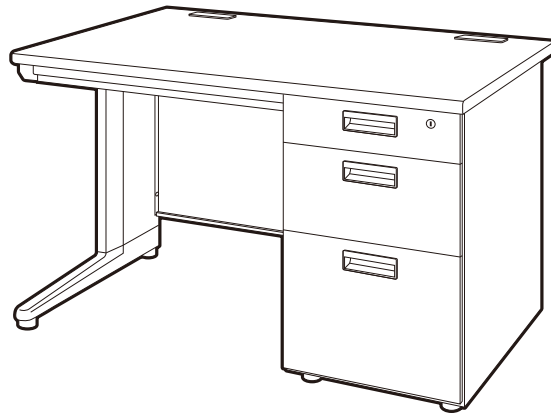


# 片袖机組立説明書

W1000mm / W1100mm / W1200mm

この度は弊社商品をお買い求めいただきありがとうございます。組立てる前にこの説明書を必ずお読みになり、組立てを行ってください。組立て後は組立説明書は大切に保管してください。

## 組立て完成図

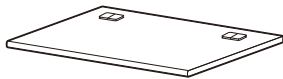


## 組立用部品一覧

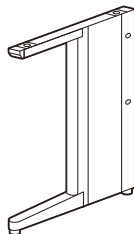
組立て前に、組立部品がすべてあるかご確認ください。

○お客様にご用意いただくもの…手袋、プラスドライバー

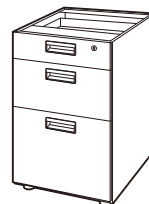
①天板(×1)



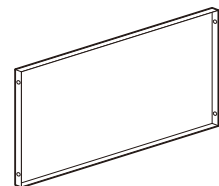
②左脚(×1)



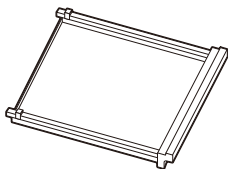
③袖箱(×1)



④幕板(×1)



⑤センター引出し(×1)



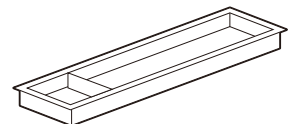
⑥センター引出し  
固定用レール・右(×1)



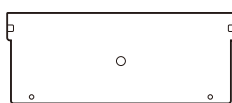
⑦センター引出し  
固定用レール・左(×1)



⑧ペンケース(×1)

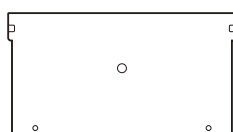


⑨仕切り板128mm(×1)



一番下の引出しの奥に留め具で  
固定してあります

⑩仕切り板168mm(×1)

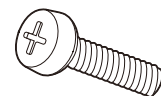


一番下の引出しの奥に留め具で  
固定してあります

A.ボルトM6×16mm(×11)



B.ボルトM6×12mm(×3)



## 組立て

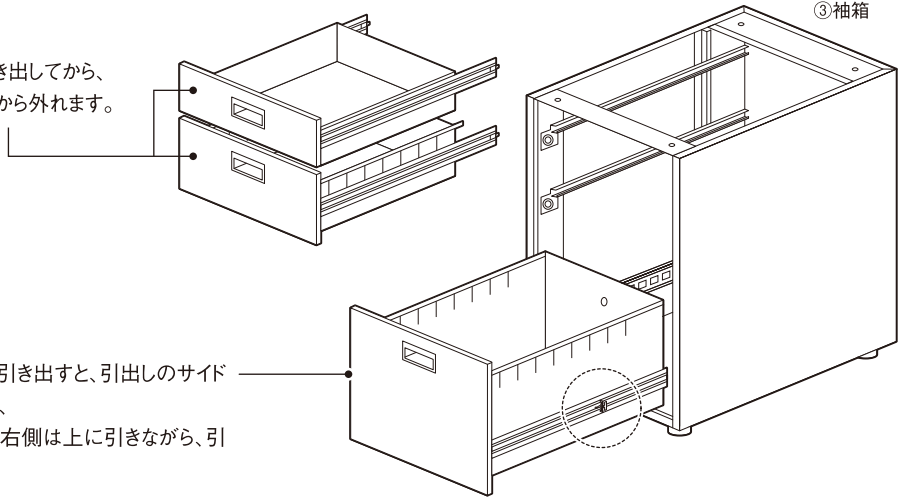
### 手順1

③ 袖箱の引出しを取り外します。  
 ※机に③袖箱を取付ける際に、重みや引出しの可動でケガをする恐れがあります。必ず取り外してから組立てを行ってください。

※作業を行う前に手袋の着用してください。  
 引出しに手を挟んだり、レールで手を切る恐れがあります。

#### 〈1段目/2段目〉

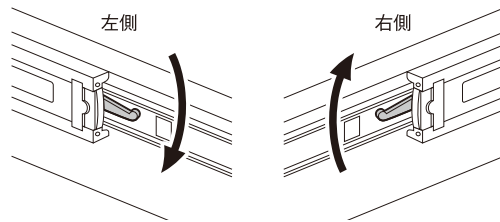
上2段の引出しは、いっぱい引き出してから、少し持ち上げて引き出すと、袖箱から外れます。



#### 〈3段目〉

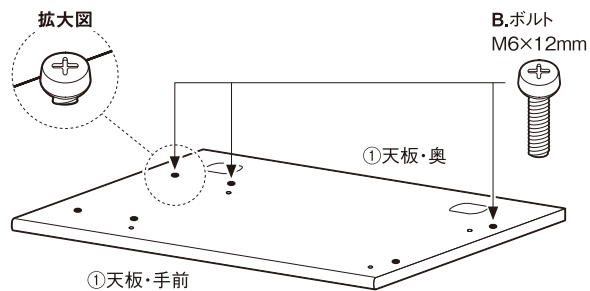
最下段の引出しは、いっぱいまで引き出すと、引出しのサイドのレールに黒いレバーがあるので、それを左図のように、左側は下に右側は上に引きながら、引出しを手前に引き出してください。

- レールで手を切る恐れがあります。注意して作業を行ってください。
- レールにグリスが塗布してあります。服を汚さないよう注意してください。



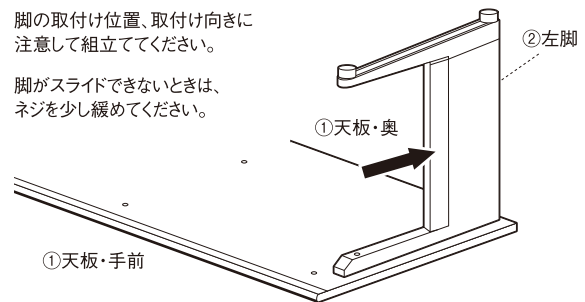
### 手順2

①天板を裏返して、図の位置にB.ボルトM6×12mm(3本)をしっかり取付けてください。ボルトは首の分だけ①天板から出るように止まります。



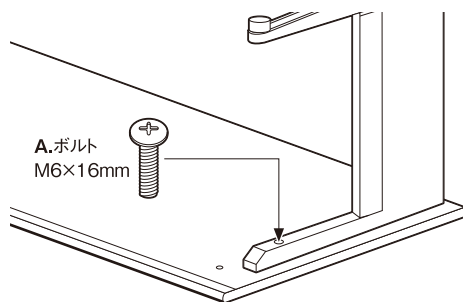
### 手順3

②左脚を取付けます。出っ張っているボルトの頭に②左脚の取付け用の穴にボルトをかぶせ、奥にスライドさせ固定します。



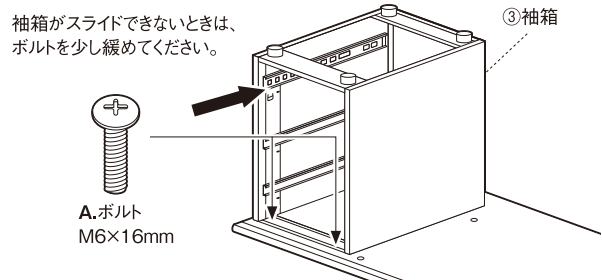
### 手順4

②左脚が固定されているのを確認したら、②左脚の手前側のボルト穴に、A.ボルトM6×16mm(1本)を取付けてください。



### 手順5

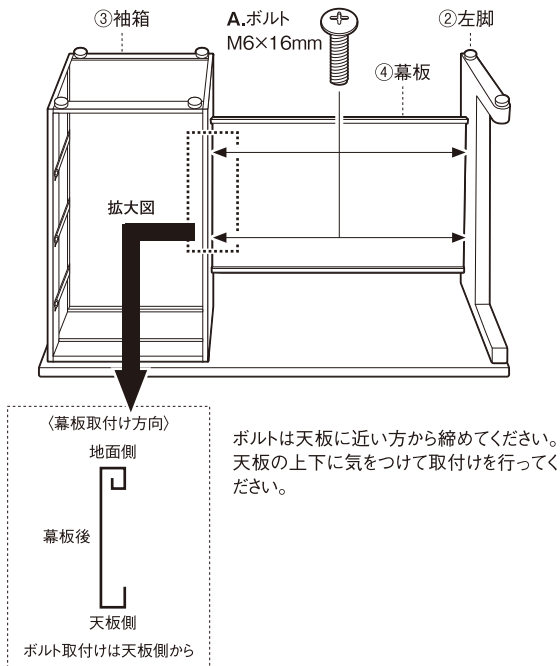
③袖箱を取付けます。②左脚の取付けと同じように、出っ張っているボルトの頭に③袖箱の取付け用の穴にボルトをかぶせ、奥にスライドさせ固定します。③袖箱の内側にあるネジ穴から、A.ボルトM6×16mm(2本)を取付けてください。



## 組立て

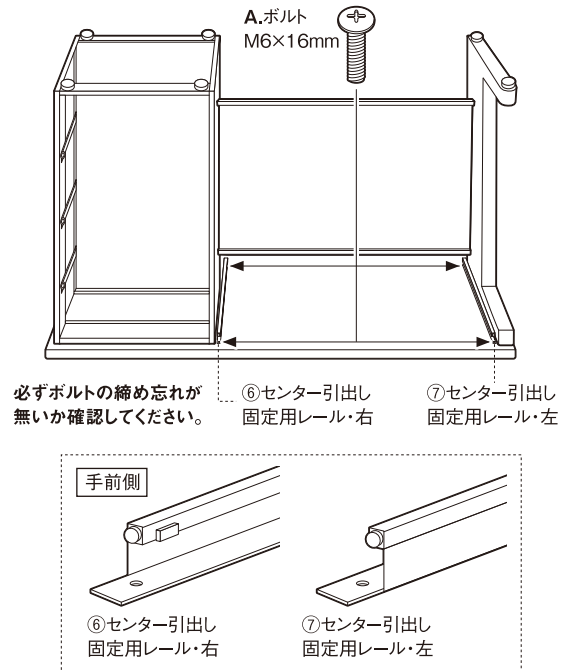
### 手順6

④幕板を取付けます。②左脚と③袖箱の側面にある、左右2ヶ所のボルト穴に合わせて、A.ボルトM6×16mm(4本)で仮止めてください。



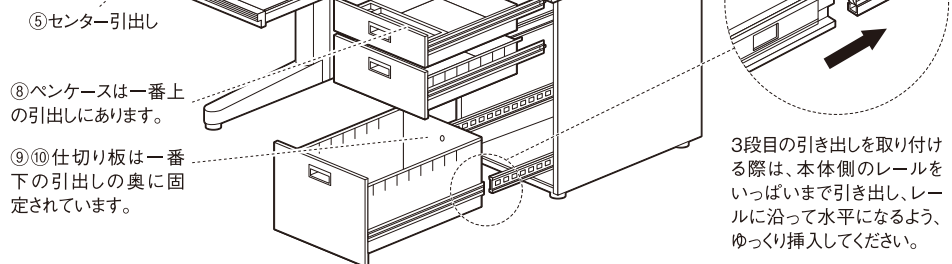
### 手順7

⑥⑦引出し固定レールを取付けます。レールの位置に注意し、A.ボルトM6×16mm(4本)で仮止めたら、手順6のボルトと合わせて本締めを行います。



### 手順8

組み上がった本体を起こし、⑤センター引出しを取付け、③袖箱の部分にも引出しを戻します。なお、引出しを取付ける際は、本体側のレールに合わせて水平に入れてください。最後に、アジャスターでガタつきが無いよう、高さを調節すれば完成です。



## 注意事項

- ・必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
- ・デスクに耐荷重以上物を載せないでください。
- ・デスクは床面の平らな場所に水平になるように置いてください。デスクの変形やゆがみの原因となることがあります。
- ・デスクの上に立ったり、乗ったり、腰掛けたり、踏み台代わりに使ったりしないでください。
- ・デスクの端に、偏った力を加えないでください。
- ・デスク以外の用途のご使用はおやめください。
- ・デスクの上に灰皿や食器など、底のザラついた物を直接置いて引きずると、傷がつくことがありますので、ご注意ください。
- ・デスクを引きずって運ばないでください。デスクの破損や、床に傷がつく原因になります。
- ・半年に一度、ボルトが緩んでいないか点検してください。ボルトが緩んだ状態でのご使用はおやめください。
- ・組立説明書にもとづいて、組立て・設置を行ってください。
- ・周りに何も無いことを確認してから、組立て作業を行ってください。
- ・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、思わぬ事故の原因になります。